

■■■トピックス■■■

★「株式会社中山運輸 熊本物流センター新設！」

平成27年2月12日(木)、株式会社中山運輸の熊本物流センター新設に伴う立地協定調印式が熊本県庁で行われました。

今回、佐賀県三養基郡に本社を置かれる株式会社中山運輸が、熊本市南区城南町の県の城南工業団地に、熊本物流センターを新設されます。

平成27年11月の操業開始を目指し、投資予定額は4億円、雇用は20人を予定されています。

【株式会社中山運輸】

- 本社所在地 佐賀県三養基郡上峰町大字坊所2383
- 代表者 代表取締役社長 中山博樹
- 事業種目 一般貨物自動車運送業、倉庫業、石油販売業、自動車整備業等
- 資本金 1千万円
- 従業員数 446人(平成26年9月末現在)
- 設立 昭和41年9月

【株式会社中山運輸 熊本物流センター】

- 所在地 熊本市南区城南町鰐瀬字志道寺1808-38
- 事業種目 段ボール製品・資材、自動車関連部品等の物流業務全般



【写真】

- (中央) 株式会社中山運輸 代表取締役社長 中山 博樹氏
- (右) 熊本市農水商工局長 多野 春充氏
- (左) 熊本県商工観光労働部新産業振興局長 奥園 惣幸

お問い合わせ先

新産業振興局 企業立地課

担当 橋元

TEL 096-333-2328

E-mail kigyouricchika@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

★熊本県選手団として初めて金賞を獲得しました～第28回技能グランプリが開催～

平成27年2月20日（金）から23日（月）までの4日間にわたり、千葉市の幕張メッセ他3会場で「第28回技能グランプリ」が開催され、28の技能職種に444名の選手が出場して熱戦が繰り広げられました。

本県からは、和裁、畳製作、表具の3職種に3名の選手が出場し、和裁職種の高口嘉都子さんが、県勢として初の全国1位となる金賞を受賞するなど、2名の選手が入賞を果たしました。

この大会は、国家検定である「技能検定」の最高等級を有する技能士が熟練技能を競い合うだけでなく、その社会的地位と技能尊重の気運醸成を図るために開催されている全国規模の大会で、年齢に関係なく、すべての熟練技能士を対象とする文字どおり「技能の日本一」を競う大会です。

競技職種	成績	氏名	所属事業所（所在地）
和裁	金賞	高口 嘉都子	(有)品川和裁（熊本市南区）
畳製作	敢闘賞	平田 享助	平田畳店（宇城市小川町）



金賞を受賞した高口嘉都子さん（和裁職種）

お問い合わせ先

商工労働局 産業人材育成課

担当 中山

TEL 096-333-2342

E-mail nakayama-t-dh@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

★九州ブロックポリテックビジョン2015で優秀賞・3位を受賞しました！

平成27年2月20日（金）、21日（土）に九州職業能力開発大学校（北九州市小倉南区）にて「九州ブロックポリテックビジョン2015」が開催され、研究発表会、作品展示、機械加工技術コンテスト、ロボット競技会の各種目に、本校から学生・教員総勢約30名が参加し、卒業研究の時間や放課後に残って取り組んできた成果をそれぞれ披露しました。

研究発表会では、「簡易3Dスキャナー装置の製作」（精密機械技術科2年 吉田重徳）が優秀賞を受賞。作品展示（機械系）では、「カセット式射出成形金型の製作」（精密機械技術科2年 中村祐太、杉村拓海）が優秀賞を受賞しました。

また、機械加工技術コンテスト旋盤の部（精密機械技術科1年 坂井励都）が優秀賞を受賞。ロボット競技会では「Karon（カロン）」（電子システム技術科2年 池上史人、永田樹、樫川絢斗、三浦考博）が3位を獲得しました。

それ以外でも、参加者全員が日頃の成果を十分に発揮し、実り多い大会となりました。来年度の大会での更なる活躍を期待しています。

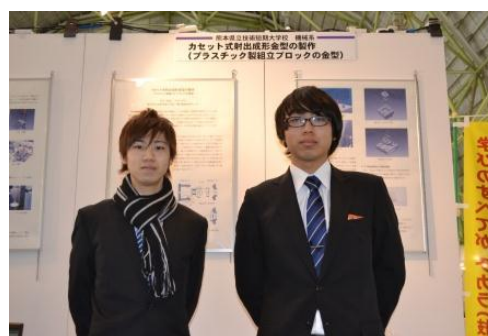
【受賞テーマ、受賞者】



〈研究発表会〉

優秀賞

「簡易3Dスキャナー装置の製作」 精
密機械技術科2年 吉田重徳



〈作品展示（機械系）〉

優秀賞

「カセット式射出成形金型の製作」
精密機械技術科2年 中村祐太、杉村
拓海



〈機械加工技術コンテスト〉旋盤
優秀賞
精密機械技術科 1年 坂井励都



〈ロボット競技会〉
第3位
「Karon (カロン)」(電子システム技
術科2年 池上史人、永田樹、櫛川絢
斗、三浦考博)

【その他の競技・発表(一部)】



機械加工技術コンテスト(フライス盤)
競技風景



〈ロボット競技会〉
1年生のチームも参加しました

お問い合わせ先

技術短期大学校 教務学生課

担当 末永

TEL 096-232-9700

E-mail kpct@kumamoto-pct.ac.jp

[▲目次へもどる](#)

★ラグビーワールドカップ2019熊本開催決定！

平成27年3月2日（月）、ダブリン（アイルランド）において、大会運営を受託しているラグビーワールドカップリミテッド（RWCL）の理事会において、熊本県・熊本市を含む12の都市が開催都市として決定されました。

この大会は、ラグビー世界一を決定する大会で、夏季オリンピック、FIFAワールドカップサッカーと並び、世界3大スポーツの祭典のひとつに数えられるビッグイベントです。

2007年のフランス大会では、世界中から200万人を超える観客が訪れ、世界200の国と地域でテレビ放送され、約40億人が視聴しました。

熊本県と熊本市は、2014年10月に共同で立候補し、熊本県ラグビーフットボール協会をはじめとする関係団体が一体となり、積極的に招致活動に取り組んできました。

大会が開催される2019年は、女子ハンドボール世界選手権の熊本開催も決定しており、世界に向けて「熊本」を発信する大きなチャンスになると期待されます。

今後、大会の成功に向け、世界中から訪れる多くの皆様に最高のおもてなしができるよう準備を進めていきます。

【ラグビーワールドカップの概要】

- 1 主催 ワールドラグビー
- 2 開催期間 2019年（平成31年）9月～10月（約7週間）
- 3 参加チーム 20チーム
- 4 試合形式 (1)予選プール40試合 (2)決勝トーナメント8試合 合計48試合
- 5 近年の開催都市 ニュージーランド大会（2011年）、フランス大会（2007年）
* 今年（2015年）はイングランド（イギリス）で開催されます。



<招致決定時>

お問い合わせ先

観光経済交流局 観光課

担当 河崎

TEL 096-333-2332

E-mail kawasaki-y@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

★「株式会社ナビック 九州工場新設！」

平成27年3月3日(火)、株式会社ナビックの九州工場新設に伴う立地協定調印式が熊本県庁で行われました。

今回、東京都江東区に本社を置かれる株式会社ナビックは、洋服につけるプリントネーム、下札等の増産を図るため、現在の九州工場(多良木町・湯前町)を集約し、あさぎり町に新工場を建設されます。

平成28年3月操業開始を目指し、投資予定額3億円、新たな雇用10人を予定されています。

【株式会社ナビック】

- 本社所在地 東京都江東区亀戸2-3-17
- 代表者 代表取締役社長 那須 直人
- 事業種目 印刷物(プリントネーム・下札・シール等)の製造・販売
- 資本金 5千万円
- 従業員数 222人(平成27年1月末現在)
- 設立 平成3年3月

【株式会社ナビック 九州工場】

- 所在地 熊本県球磨郡あさぎり町免田東1989番地3
- 着工時期 平成27年7月
- 操業開始時期 平成28年3月(予定)



【写真】

- (中央) 株式会社ナビック 代表取締役社長 那須 直人 氏
- (右) あさぎり町長 愛甲 一典 氏
- (左) 熊本県商工観光労働部長 真崎 伸一

お問い合わせ先

新産業振興局 企業立地課

担当 宮原

TEL 096-333-2330

E-mail kigyouricchika@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

★高等技術専門校で技能・技術を学んだ訓練生 39 名が巣立ちました。

平成 27 年 3 月 12 日（木）に平成 26 年度修了証書授与式を挙行了しました。



校長式辞



益田校長は、「実社会や職場ではこれまで以上の様々な困難が待ち受けていることと思いますが、今後も常に努力を重ね、変化や厳しさに対応して、皆さんがそれぞれ選んだ道で大いに活躍して行かれることを切に願っています。」と修了生に激励の言葉を贈りました。

答辞



修了生を代表し、総合建築科の加賀山実季さんが「ノミやカンナの刃物研ぎで、まっすぐに研ぐことが思った以上に難しく、毎日苦戦の日々でしたが、自分達で墨付けし、加工した材料がくまもと技能祭で無事棟上げできた時は本当に感動しました。明日から、私達はそれぞれの分野での一流技能者を目指し、努力して参ります。」と答辞を述べました。



修了生 39 名 内訳 自動車車体整備科 16 名
電気配管システム科 13 名
総合建築科 8 名
販売実務科 2 名

お問い合わせ先

商工労働局 高等技術専門校

担当 橋本

TEL 096-378-0121

E-mail kumamotokoukun@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

★くまもとふるモーション課公式ソング「お風呂で歌えば」の公開について

熊本県と（公社）熊本県観光連盟では、平成 25 年 10 月、特命チーム「くまもと・ふるモーション課」を設置し、源泉数全国第 5 位の温泉県“熊本”をアピールしているところですが、このたび、くまもと・ふるモーションの取り組みを全国にアピールする PR ソング「お風呂で歌えば」が完成しました。

当 PR ソングは、熊本の温泉の特徴である「美人の湯」「癒しの湯」「子宝の湯」を意識し、特に女性や家族にアピールできるよう「聞くだけで癒される」「お風呂の中で鼻歌として歌える」をコンセプトに、シンガーソングライター“つじあやの”さんに作詞・作曲を依頼しました。

本 PR ソングに、熊本の温泉を楽しむ女性を組み合わせさせた動画が、3 月 26 日（木）から、ふるモーション課特設サイト「のぼせモン天国」内で公開しています。

(URL:<http://fromotion-ka.com/nobosemon-tengoku/>)

この機会に是非、「お風呂で歌えば」をお聞きいただき、熊本のおふる（温泉）へお出かけ下さい。

お問い合わせ先

観光経済交流局 観光課

担当 馬原

TEL 096-333-2335

E-mail mahara-k@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

★海外ビジネスチャレンジ研修支援事業を実施しました。

県では、海外での販路拡大や、ビジネスを計画する県内の中小企業者が、若手社員に対し実施する海外研修を支援する、海外ビジネスチャレンジ研修支援事業を実施しました。

事業採択を受けた県内の中小企業 4 社の社員 6 名が、昨年 8 月から 12 月にかけて中国、香港、台湾、シンガポールにおいて、それぞれ研修を行い、海外展開に必要なビジネススキルの習得を図りました。

研修を受けた皆さんにとって、スキルアップはもちろんのこと、日本では気づくことがなかった新たな発見により、視野も広がるなど、海外展開に対する手ごたえを感じる機会となりました。

【平成26年度採択事業一覧】

企業名（50音順）	研修内容
株式会社JPGreen（熊本市）	シンガポールで開催された日本食品の総合見本市を視察し、他事業者の売り込み手法等をリサーチし、海外展開に必要なビジネススキルの習得を図った。またシンガポール市場やパートナーについての情報収集を実施した。（2014年10月）
株式会社白石（八代市）	香港で開催された展示会、シンガポールでの商談会の視察を通じて、その国や地域でのニーズを調査し、今後の商品提案に必要な知識や情報の習得を図った。また市場視察により、品揃え、売り方、食べ方などの情報収集を実施した。（2014年8月、11月）
株式会社日本リモナイト（阿蘇市）	中国のパートナー企業の営業活動に同行し、商習慣の違い、コミュニケーション手法や商談の進め方の習得を図った。また水質浄化剤の導入養殖場の視察や意見交換を通して現状把握・課題抽出・ユーザー嗜好の情報収集を実施した。（2014年12月）
熊本製粉株式会社（熊本市）	台湾の取引先製パン事業者の各店舗において、製パン技術指導及び商品提案の研修を行い、海外で指導するノウハウや経験の習得を図った。また台湾でのパン販売事情の情報収集を実施した。（2014年11月）

【助成対象者の声】

- 実践的な製パン技術指導を通して、現地ならではの課題や要望を把握することができました。またビジネスパートナーである問屋やベーカリーとの協力関係を構築することもできました。今回の研修で得た知識と実務経験を活かして、定期的に講習会を開催し、海外での事業拡大につなげたいと思います。
- 展示会や商談会に向けた準備から一連の流れを経験することができました。現地では消費者の嗜好や販売者の品揃え傾向を把握できました。日本製品への関心が高い一方、競争の厳しさも実感しました。今回の研修での経験を活かし、これからもノウハウや知識の習得に努め、取引拡大を目指します。
- 現地でお会いした日本企業と情報交換やネットワークの構築ができました。またバイヤー等へのプレゼンテーションのポイントと、現地ならではの顧客嗜好も学ぶことができました。この研修をきっかけに知り合った日本企業と連携を深めて、具体的な海外取引につなげていきたいと思います。
- 現地情勢、ユーザー嗜好、商習慣の違いを肌で感じることができ、コミュニケーション手法、商談の進め方を学びました。また現地のパートナー企業との連携を深めることができました。この研修をきっかけにパートナー企業との連携を深め、海外事業を推進します。



【研修の様子】

※本事業は、2013年3月に創設した「熊本県世界チャレンジ支援基金」を活用しています。

お問い合わせ先

観光経済交流局 国際課

担当 吉村

TEL 096-333-2158

E-mail yoshimura-r-dz@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

■■■お知らせ・募集■■■

●**セミコンダクタ及び食品関連産業に係る補助・委託事業を公募します！！**
～「くまもと雇用創出総合プロジェクト」に係る平成27年度補助・委託事業の公募について～

熊本県では、平成26年度から平成28年度までセミコンダクタ関連産業及び食料品関連産業を対象に産業政策と一体となって、安定的でかつ良質な雇用を創出する事業「くまもと雇用創出総合プロジェクト」に取り組んでいます。（詳細は下記HPをご覧ください。）

今回、平成27年度の補助事業及び委託事業について、下記のとおり公募することとしております。事業の活用をお考えの皆様方からのご応募をお待ちしております。

また、今回の公募以外にも、プロジェクトに参加している企業が施設整備と併せて雇い入れを行った場合の国の助成金等もございますので、本プロジェクトについて、ご質問等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

記

●事業主向け雇用拡大支援メニュー

雇用創造挑戦支援事業（産業支援課・国際課）

ア 県内企業が取り組む高付加価値商品開発における試作・実証事業に対する補助。

限度額：5,000 千円

件 数：20 件

補助率：2 / 3

イ 県内企業の海外展開に係る経費に対する補助。

限度額：5,000 千円

件 数：7 件

補助率：2 / 3

応募期間：平成27年4月1日（水）～平成27年4月30日（木）

インダストリーフォレスト（産業の森）支援事業（産業支援課）

・構造不況等により発生した失業者を新たに雇用し、既存事業の高付加価値化や新事業展開に取り組むため、当該新規雇用者に対してOJT活動を実施する企業等に対して補助を行う。

限度額：6,500 千円（雇用人数2人以上）、19,500 千円（雇用人数6人以上）

件 数：10 件程度

補助率：10 / 10

応募期間：平成27年4月1日（水）～平成27年4月30日（木）

●求職者向け人材育成メニュー

プロジェクト参加企業向け人材育成支援事業（商工政策課・産業人材育成課）

・企業が主に自社内で実施する計画的な技術指導・教育訓練に外部講師を派遣し、企業の中核となる技術者の育成を通じて、企業の商品開発力等の強化を図る。また、若年者を中心に人材を育成するための研修・訓練を実施する。

・中核人材育成事業（食料品関連産業分野）

（公財）くまもと産業支援財団で随時相談受付中（事業はH27.4 開始予定）

・若年者を中心とする在職者向け人材育成事業（セミコンダクタ及び食品関連分野）

第1回募集：平成27年3月11日（水）～31日（火）

第2回以降 平成28年1月までの毎月、初日～月末締切

（予算の範囲内で継続実施予定）

地域の求職者向け人材育成支援事業（商工政策課・産業人材育成課）

・戦略的産業分野において必要とされるスキルアップのための各種研修・訓練を雇用契約前に行い、関連企業への就職を促進する。

応募期間

第1回募集：平成27年3月11日（水）～31日（火）

第2回以降 平成28年1月までの毎月、初日～月末締切

（予算の範囲内で継続実施予定）

◎熊本県HP ※現在は補助事業の募集要項等は未掲載。募集開始時に掲載予定

http://www.pref.kumamoto.jp/kiji_6424.html

お問い合わせ先

商工労働局 労働雇用課

担当 岩野、橋本、荒川、古賀

TEL 096-333-2341

E-mail roudoukoyou@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

●（資源エネルギー庁）「地域工場・中小企業等の省エネルギー設備導入補助金」の申請受付がスタートしました！（エネルギー政策課）

地域の工場・オフィス・店舗等の省エネに役立つ設備の導入補助金が始まりました。

設備導入あるいは更新等を御検討なさっている事業者の方におかれましては、是非、御覧ください。

< 概要 >

A類型：最新モデル省エネルギー機器等導入支援事業

1 公募期間：平成27年3月16日（月）～12月11日（金）16時必着

2 補助率

- ・中小企業者：2分の1以内
- ・その他事業者：3分の1以内

3 補助金限度額

- ・上限：1事業者あたりの補助金 1.5億円
- ・下限：1事業所あたりの補助金 50万円

4 補助対象機器

最新モデルかつ、一代前のモデルと比較して年平均1%以上の省エネ性能が向上していることが確認できる機器等に対して補助を行う。

B類型：地域工場・オフィス・店舗等省エネルギー促進事業

1 公募期間：平成27年3月16日（月）～4月15日（水）17時必着

2 補助率

- ・中小企業者：2分の1以内
 - ・その他事業者：3分の1以内
- ※条件によって割合が異なる場合があります。

3 補助金限度額

- ・上限：1事業者あたりの補助金 50億円
- ・下限：1事業者あたりの補助金 100万円

4 補助対象機器

工場・オフィス・店舗等の省エネや電力ピーク対策、エネルギーマネジメントに役立つ既存設備等の改修・更新が対象。省エネ効果については事業所単位で一定の省エネ効果やピーク対策効果が達成できる事業に対して補助を行う。

※詳しくは、一般社団法人環境共創イニシアチブのHPで御確認ください。

(A類型) https://sii.or.jp/category_a_26r/shinsei/note.html

(B類型) https://sii.or.jp/category_b_26r/first_announcement.html

お問い合わせ先

新産業振興局 エネルギー政策課

担当 菅野

TEL 096-333-2320

E-mail eneseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

● (資源エネルギー庁) 自社で使う電気を、再エネで発電+蓄電を支援します! (エネルギー政策課)

再生可能エネルギー発電設備(自家消費用)と蓄電池の導入に対する補助金募集が始まりました。

< 概要 >

独立型再生可能エネルギー発電システム等対策費補助金

1 公募期間 平成27年3月20日(金)~11月30日(月)

2 補助対象事業者・補助率

民間事業者等(法人及び青色申告を行っている個人事業者)

補助対象経費の1/3以内

3 補助金限度額

1件当たりの年間補助金額の上限額 1億円

4 補助対象設備

再生可能エネルギー(※1)+蓄電池(※2)

(※1) 太陽光発電 10kW以上、水力発電 10kW以上 1,000kW以下、
風力発電 10kW以上、地熱発電(規模要件なし)、
バイオマス発電(10kW以上)

(※2) 定格出力は導入する再エネ発電設備の発電出力の同等以下
導入する再エネ発電設備の電気のみを貯めるもの

※詳しくは、一般社団法人 新エネルギー導入促進協議会のHPで御確認ください。

http://www.nepc.or.jp/topics/2015/0316_2.html

お問い合わせ先

新産業振興局 エネルギー政策課

担当 菅野

TEL 096-333-2320

E-mail eneseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

♪♪編集後記♪♪

私事ですが、先日新車を購入しました。人気のハイブリッド車ですが、今まで使っていた軽自動車に比べての騒音の少なさ、性能の高さにびっくりぎょうてんです。あまりの高性能さに感動・興奮した私は、初日から友人数名を道連れにし県内1周のドライブをしました。

道中、車内でスナック菓子を遠慮なく食い荒らしていた友人たちにははらわた煮えくり返りそうでしたが、ぎゃーぎゃー騒ぎながらのドライブはとても楽しかったです。

なお、新車特有の刺激臭により、翌日は全員寝込みました。

(了)

《「くまもと夢づくりマガジン」にどしどしご提案ください！！》

「〇〇〇のような内容を追加して欲しい」「△△△の内容についてもっと知りたい」「□□□□のようになると、もっとメルマガが良くなる」など、皆さまのご提案や記事に対する意見・感想がありましたら下記アドレスに、どしどしお寄せください。提案等は今後のメールマガジンの作成に反映させていきたいと考えています。

また、新規配信を希望される方も下記アドレスにメールアドレス、氏名、住所、電話番号を記載のうえ、お申し込みください。お待ちしております。

◆熊本県商工観光労働部メールマガジン「くまもと夢づくりマガジン」

発行元 熊本県商工観光労働部

住 所 〒862-8570 熊本市中央区水前寺6丁目18-1

TEL 096-333-2313

E-MAIL shoukouseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)
